

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	矢吹病院	5
-	ふたば医療センター	6
いわき市	いわき市医療センター	7
南相馬市	南相馬市立総合病院	8
南相馬市	南相馬市立小高病院	9
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	10
泉崎村	国保泉崎村立病院	11
三春町	三春病院	12
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	13
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	14
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	15
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	16

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	南会津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m ²	指定病院の状況	救へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	98	62.0	50.9	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	62.0	50.9	51.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.3	13.3	14.6

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,267,437,176	
標準財政規模（千円）	487,293,669	
財政力指数	0.54460	
経常収支比率（%）	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	128.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.4
修正医業収支金額（千円）	1,399,945

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,504,964			
1 経常収益	2,479,820			
(1) 医業収益	1,481,556			
入院収益	709,407			
外来収益	630,262			
診療収入計	1,339,669			
その他医業収益	141,887			
(うち他会計負担金)	81,611			
(2) 医業外収益	998,264			
(うち国・都道府県補助金)	67,737			
(うち他会計補助・負担金)	750,889			
(うち長期前受金戻入)	169,167			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,144			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,504,964			
2 経常費用	2,497,003			
(1) 医業費用	2,358,313			
職員給与費	1,292,710	87.3	56.0	71.8
材料費	295,904	20.0	24.1	16.5
(うち薬品費)	160,488	10.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	135,011	9.1	11.1	5.6
減価償却費	155,839	10.5	9.2	12.2
経費	544,906	36.8	23.2	31.2
(うち委託料)	334,734	22.6	11.3	12.3
研究研修費	45,036			
資産減耗費	23,918			
(2) 医業外費用	138,690			
(うち支払利息)	137,142	9.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	7,961			
損益				
経常損益	-17,183			
純損益	-			
累積欠損金	700,776			
経常収支比率	99.3		98.2	97.1
医業収支比率	62.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	33.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	56.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	33.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	66.0		86.0	74.9

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,199,450
1 固定資産	26,879,096
(1) 有形固定資産	8,289,665
(2) 無形固定資産	2,790
(3) 投資その他の資産	18,586,641
2 流動資産	1,320,354
(1) 現金及び預金	458,503
(2) 未収金及び未収収益	766,888
(3) 貸倒引当金（ ）	1,148
(4) 貯蔵品	25,651
3 繰延資産	-
負債合計	18,553,650
1 固定負債	12,378,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,036,125
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,104,532
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,337
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,406,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	361,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	238,995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	623,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,768,594
(1) 長期前受金	15,888,809
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,120,215
資本合計	9,645,800
1 資本金	4,452,414
2 剰余金	5,193,386
(1) 資本金剰余金	12,121,644
(2) 利益剰余金	-6,928,258
負債・資本合計	28,199,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	627,135	832,500
資本勘定繰入	331,347	599,351
計	958,482	1,431,851

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	246.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	宮下病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,205 m ²	指定病院の状況	へ		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	32	31.9	40.1	42.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	31.9	40.1	42.6
平均在院日数（一般病床のみ）		15.1	15.5	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,267,437,176	
標準財政規模（千円）	487,293,669	
財政力指数	0.54460	
経常収支比率（%）	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	128.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	27.3
修正医業収支金額（千円）	211,460

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	798,600			
1 経常収益	790,963			
(1) 医業収益	246,254			
入院収益	96,663			
外来収益	96,967			
診療収入計	193,630			
その他医業収益	52,624			
(うち他会計負担金)	34,794			
(2) 医業外収益	544,709			
(うち国・都道府県補助金)	21,337			
(うち他会計補助・負担金)	476,934			
(うち長期前受金戻入)	43,058			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,637			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	798,600			
2 経常費用	794,447			
(1) 医業費用	774,342			
職員給与費	491,622	199.6	56.0	81.3
材料費	35,627	14.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	17,629	7.2	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,743	7.2	11.1	5.1
減価償却費	48,901	19.9	9.2	13.4
経費	176,596	71.7	23.2	47.5
(うち委託料)	104,390	42.4	11.3	20.0
研究研修費	20,950			
資産減耗費	646			
(2) 医業外費用	20,105			
(うち支払利息)	19,612	8.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	4,153			
損益				
経常損益	-3,484			
純損益	-			
累積欠損金	381,367			
経常収支比率	99.6		98.2	96.3
医業収支比率	31.8		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	64.7		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	207.8		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	64.1		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	35.1		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,199,450
1 固定資産	26,879,096
(1) 有形固定資産	8,289,665
(2) 無形固定資産	2,790
(3) 投資その他の資産	18,586,641
2 流動資産	1,320,354
(1) 現金及び預金	458,503
(2) 未収金及び未収収益	766,888
(3) 貸倒引当金（ ）	1,148
(4) 貯蔵品	25,651
3 繰延資産	-
負債合計	18,553,650
1 固定負債	12,378,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,036,125
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,104,532
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,337
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,406,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	361,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	238,995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	623,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,768,594
(1) 長期前受金	15,888,809
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,120,215
資本合計	9,645,800
1 資本金	4,452,414
2 剰余金	5,193,386
(1) 資本金剰余金	12,121,644
(2) 利益剰余金	-6,928,258
負債・資本合計	28,199,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	417,078	511,728
資本勘定繰入	54,941	122,836
計	472,019	634,564

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	246.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	大野病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,553 m ²	指定病院の状況	感 輪		
診療科数	10	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,267,437,176	
標準財政規模（千円）	487,293,669	
財政力指数	0.54460	
経常収支比率（%）	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	128.3

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	261,095			
1 経常収益	233,734			
(1) 医業収益	828			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	828			
(うち他会計負担金)	816			
(2) 医業外収益	232,906			
(うち国・都道府県補助金)	6,978			
(うち他会計補助・負担金)	12,700			
(うち長期前受金戻入)	212,605			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27,361			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	269,509			
2 経常費用	269,029			
(1) 医業費用	261,887			
職員給与費	5,896	712.1	56.0	61.8
材料費	10	1.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10	1.2	11.1	8.2
減価償却費	235,184	28403.9	9.2	10.4
経費	8,163	985.9	23.2	29.9
(うち委託料)	4,929	595.3	11.3	12.9
研究研修費	491			
資産減耗費	12,143			
(2) 医業外費用	7,142			
(うち支払利息)	7,030	849.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	480			
損益				
経常損益	-35,295			
純損益	-8,414			
累積欠損金	4,387,491			
経常収支比率	86.9		98.2	96.7
医業収支比率	0.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	1632.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	81.9		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,199,450
1 固定資産	26,879,096
(1) 有形固定資産	8,289,665
(2) 無形固定資産	2,790
(3) 投資その他の資産	18,586,641
2 流動資産	1,320,354
(1) 現金及び預金	458,503
(2) 未収金及び未収収益	766,888
(3) 貸倒引当金（ ）	1,148
(4) 貯蔵品	25,651
3 繰延資産	-
負債合計	18,553,650
1 固定負債	12,378,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,036,125
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,104,532
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,337
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,406,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	361,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	238,995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	623,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,768,594
(1) 長期前受金	15,888,809
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,120,215
資本合計	9,645,800
1 資本金	4,452,414
2 剰余金	5,193,386
(1) 資本金剰余金	12,121,644
(2) 利益剰余金	-6,928,258
負債・資本合計	28,199,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	12

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,227	13,516
資本勘定繰入	23,979	45,375
計	29,206	58,891

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	246.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	矢吹病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,431 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	196	68.3	73.0	78.6
感染症	-	-	-	-
計	196	68.3	73.0	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,267,437,176	
標準財政規模（千円）	487,293,669	
財政力指数	0.54460	
経常収支比率（%）	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.9
	将来負担比率（%）	128.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	44.0
修正医業収支金額（千円）	824,670

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,938,260			
1 経常収益	1,919,134			
(1) 医業収益	881,049			
入院収益	614,131			
外来収益	177,712			
診療収入計	791,843			
その他医業収益	89,206			
(うち他会計負担金)	56,379			
(2) 医業外収益	1,038,085			
(うち国・都道府県補助金)	51,082			
(うち他会計補助・負担金)	925,284			
(うち長期前受金戻入)	49,643			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,126			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,938,260			
2 経常費用	1,921,196			
(1) 医業費用	1,874,362			
職員給与費	1,406,364	159.6	56.0	96.0
材料費	92,892	10.5	24.1	8.6
(うち薬品費)	49,276	5.6	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,402	1.3	11.1	1.0
減価償却費	76,549	8.7	9.2	12.5
経費	251,700	28.6	23.2	34.0
(うち委託料)	143,299	16.3	11.3	16.5
研究研修費	46,047			
資産減耗費	810			
(2) 医業外費用	46,834			
(うち支払利息)	45,634	5.2	1.6	3.2
(3) 特別損失	17,064			
損益				
経常損益	-2,062			
純損益	-			
累積欠損金	1,528,991			
経常収支比率	99.9		98.2	100.0
医業収支比率	47.0		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	51.2		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	111.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	50.6		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	48.8		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,199,450
1 固定資産	26,879,096
(1) 有形固定資産	8,289,665
(2) 無形固定資産	2,790
(3) 投資その他の資産	18,586,641
2 流動資産	1,320,354
(1) 現金及び預金	458,503
(2) 未収金及び未収収益	766,888
(3) 貸倒引当金（ ）	1,148
(4) 貯蔵品	25,651
3 繰延資産	-
負債合計	18,553,650
1 固定負債	12,378,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,036,125
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,104,532
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,337
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,406,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	361,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	238,995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	623,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,768,594
(1) 長期前受金	15,888,809
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,120,215
資本合計	9,645,800
1 資本金	4,452,414
2 剰余金	5,193,386
(1) 資本金剰余金	12,121,644
(2) 利益剰余金	-6,928,258
負債・資本合計	28,199,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	686,165	981,663
資本勘定繰入	93,382	218,784
計	779,547	1,200,447

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	246.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	福島県	
		市町村・組合名		
		病院名	ふたば医療センター	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	3,860 m ²	指定病院の状況		
診療科数	3	看護配置	10:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	30	13.0	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	13.0	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		8.0	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,914,039	
決算規模(千円)	1,267,437,176	
標準財政規模(千円)	487,293,669	
財政力指数	0.54460	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	128.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,481,967			
1 経常収益	1,467,698			
(1) 医業収益	205,985			
入院収益	29,864			
外来収益	118,893			
診療収入計	148,757			
その他医業収益	57,228			
(うち他会計負担金)	41,813			
(2) 医業外収益	1,261,713			
(うち国・都道府県補助金)	817,455			
(うち他会計補助・負担金)	257,969			
(うち長期前受金戻入)	182,425			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,269			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,428,447			
2 経常費用	1,425,782			
(1) 医業費用	1,403,819			
職員給与費	469,183	227.8	56.0	81.3
材料費	81,219	39.4	24.1	14.4
(うち薬品費)	43,904	21.3	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,315	18.1	11.1	5.1
減価償却費	182,982	88.8	9.2	13.4
経費	642,768	312.0	23.2	47.5
(うち委託料)	296,019	143.7	11.3	20.0
研究研修費	27,541			
資産減耗費	126			
(2) 医業外費用	21,963			
(うち支払利息)	21,368	10.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	2,665			
損益				
経常損益	41,916			
純損益	53,520			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.9		98.2	96.3
医業収支比率	14.7		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	145.5		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	81.9		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,199,450
1 固定資産	26,879,096
(1) 有形固定資産	8,289,665
(2) 無形固定資産	2,790
(3) 投資その他の資産	18,586,641
2 流動資産	1,320,354
(1) 現金及び預金	458,503
(2) 未収金及び未収収益	766,888
(3) 貸倒引当金()	1,148
(4) 貯蔵品	25,651
3 繰延資産	-
負債合計	18,553,650
1 固定負債	12,378,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,036,125
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,104,532
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,337
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,406,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,676
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	361,498
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	238,995
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	623,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,768,594
(1) 長期前受金	15,888,809
(2) 長期前受金収益化累計額()	12,120,215
資本合計	9,645,800
1 資本金	4,452,414
2 剰余金	5,193,386
(1) 資本金剰余金	12,121,644
(2) 利益剰余金	-6,928,258
負債・資本合計	28,199,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	11.7
修正医業収支金額(千円)	164,172

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	53,065	299,782
資本勘定繰入	49,499	125,160
計	102,564	424,942

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	いわき市
				病院名	いわき市医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,451 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	679	74.5	73.8	74.1
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	14.3
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	700	72.3	68.8	69.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	13.1	13.2

設立団体の状況		
人口（人）	350,237	
決算規模（千円）	146,829,994	
標準財政規模（千円）	74,430,959	
財政力指数	0.79	
経常収支比率（%）	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.9
	将来負担比率（%）	17.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,775,150			
1 経常収益	20,765,916			
(1) 医業収益	17,968,232			
入院収益	13,808,107			
外来収益	3,634,780			
診療収入計	17,442,887			
その他医業収益	525,345			
(うち他会計負担金)	140,182			
(2) 医業外収益	2,797,684			
(うち国・都道府県補助金)	87,368			
(うち他会計補助・負担金)	2,017,633			
(うち長期前受金戻入)	591,720			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,234			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,857,537			
2 経常費用	20,804,362			
(1) 医業費用	19,852,450			
職員給与費	8,821,902	49.1	56.0	49.8
材料費	5,538,073	30.8	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,306,582	12.8	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,231,491	18.0	11.1	12.8
減価償却費	1,103,889	6.1	9.2	8.3
経費	3,633,703	20.2	23.2	20.7
(うち委託料)	2,328,148	13.0	11.3	11.4
研究研修費	634,937			
資産減耗費	119,946			
(2) 医業外費用	951,912			
(うち支払利息)	47,694	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	53,175			
損益				
経常損益	-38,446			
純損益	-82,387			
累積欠損金	7,069,853			
経常収支比率	99.8		98.2	99.5
医業収支比率	90.5		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	89.4		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	61,680,869
1 固定資産	50,436,320
(1) 有形固定資産	50,067,321
(2) 無形固定資産	7,321
(3) 投資その他の資産	361,678
2 流動資産	11,244,549
(1) 現金及び預金	6,763,823
(2) 未収金及び未収収益	4,330,004
(3) 貸倒引当金（ ）	19,141
(4) 貯蔵品	169,863
3 繰延資産	-
負債合計	54,537,849
1 固定負債	36,982,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,192,697
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	40,000
(6) 引当金	5,876,914
(7) リース債務	1,873,032
2 流動負債	4,205,511
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	779,787
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	140,000
(5) 引当金	604,574
(6) リース債務	133,675
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,441,133
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,349,695
(1) 長期前受金	16,777,588
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,427,893
資本合計	7,143,020
1 資本金	12,387,987
2 剰余金	-5,244,967
(1) 資本金剰余金	1,824,886
(2) 利益剰余金	-7,069,853
負債・資本合計	61,680,869
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.8
修正医業収支金額（千円）	17,828,050

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,156,814	2,157,815
資本勘定繰入	446,983	524,722
計	2,603,797	2,682,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	39.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	南相馬市
				病院名	南相馬市立総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,321 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	230	70.3	69.8	66.1
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	230	70.3	69.8	66.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	17.1	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	57,797	
決算規模(千円)	57,861,816	
標準財政規模(千円)	18,044,814	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	4,560,868			
1 経 常 収 益	4,560,419			
(1) 医 業 収 益	3,873,967			
入 院 収 益	2,577,162			
外 来 収 益	988,565			
診 療 収 入 計	3,565,727			
そ の 他 医 業 収 益	308,240			
(うち他会計負担金)	23,538			
(2) 医 業 外 収 益	686,452			
(うち国・都道府県補助金)	164,039			
(うち他会計補助・負担金)	322,324			
(うち長期前受金戻入)	171,638			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	449			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	4,998,739			
2 経 常 費 用	4,992,280			
(1) 医 業 費 用	4,766,299			
職 員 給 与 費	2,255,416	58.2	56.0	59.3
材 料 費	816,036	21.1	24.1	19.3
(うち薬品費)	466,340	12.0	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	349,696	9.0	11.1	9.2
減 価 償 却 費	462,367	11.9	9.2	10.3
経 費	1,202,751	31.0	23.2	27.6
(うち委託料)	498,043	12.9	11.3	12.3
研 究 研 修 費	25,847			
資 産 減 耗 費	3,882			
(2) 医 業 外 費 用	225,981			
(うち支払利息)	62,159	1.6	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	6,459			
損 益				
経 常 損 益	-431,861			
純 損 益	-437,871			
累 積 欠 損 金	1,158,675			
経 常 収 支 比 率	91.3		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	81.3		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	84.4		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	11,201,303
1 固 定 資 産	8,536,659
(1) 有 形 固 定 資 産	8,379,645
(2) 無 形 固 定 資 産	1,351
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	155,663
2 流 動 資 産	2,664,644
(1) 現 金 及 び 預 金	1,629,488
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	998,397
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	31,363
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	7,495,556
1 固 定 負 債	3,297,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,214,011
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	83,810
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	980,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,815
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	124,809
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	329,276
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	3,217,087
(1) 長 期 前 受 金	3,978,982
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	761,895
資 本 合 計	3,705,747
1 資 本 金	3,566,775
2 剰 余 金	138,972
(1) 資 本 剰 余 金	266,315
(2) 利 益 剰 余 金	-127,343
負 債 ・ 資 本 合 計	11,201,303
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	3,850,429

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	320,225	345,862
資本勘定繰入	277,400	295,300
計	597,625	641,162

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	南相馬市
				病院名	南相馬市立小高病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,432 m ²	指定病院の状況			
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	-	-	-
療養	51	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	57,797	
決算規模（千円）	57,861,816	
標準財政規模（千円）	18,044,814	
財政力指数	0.67	
経常収支比率（%）	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	16.1
修正医業収支金額（千円）	18,524

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	83,513			
1 経常収益	83,513			
(1) 医業収益	18,524			
入院収益	-			
外来収益	15,302			
診療収入計	15,302			
その他医業収益	3,222			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	64,989			
(うち国・都道府県補助金)	55,278			
(うち他会計補助・負担金)	3,344			
(うち長期前受金戻入)	6,048			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	116,087			
2 経常費用	116,087			
(1) 医業費用	115,254			
職員給与費	83,125	448.7	56.0	71.8
材料費	1,241	6.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	912	4.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	329	1.8	11.1	5.6
減価償却費	20,102	108.5	9.2	12.2
経費	10,309	55.7	23.2	31.2
(うち委託料)	2,464	13.3	11.3	12.3
研究研修費	436			
資産減耗費	41			
(2) 医業外費用	833			
(うち支払利息)	59	0.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-32,574			
純損益	-32,574			
累積欠損金	-			
経常収支比率	71.9		98.2	97.1
医業収支比率	16.1		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	18.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	69.1		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,201,303
1 固定資産	8,536,659
(1) 有形固定資産	8,379,645
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	155,663
2 流動資産	2,664,644
(1) 現金及び預金	1,629,488
(2) 未収金及び未収収益	998,397
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	31,363
3 繰延資産	-
負債合計	7,495,556
1 固定負債	3,297,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,214,011
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	83,810
(7) リース債務	-
2 流動負債	980,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,815
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,809
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	329,276
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,217,087
(1) 長期前受金	3,978,982
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	761,895
資本合計	3,705,747
1 資本金	3,566,775
2 剰余金	138,972
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	-127,343
負債・資本合計	11,201,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,344	3,344
資本勘定繰入	1,000	1,000
計	4,344	4,344

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	3.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	猪苗代町
	病院名	猪苗代町立猪苗代病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,361 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	65	52.1	52.5	51.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	52.1	52.5	51.8
平均在院日数(一般病床のみ)		35.8	35.7	38.7

設立団体の状況		
人口(人)	15,037	
決算規模(千円)	7,714,813	
標準財政規模(千円)	5,200,413	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	58.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	73,361			
1 経常収益	73,361			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	73,361			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	36,266			
(うち長期前受金戻入)	37,090			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	73,679			
2 経常費用	73,679			
(1) 医業費用	72,397			
職員給与費	-	-	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	36,143	-	9.2	12.2
経費	35,153	-	23.2	31.2
(うち委託料)	5,930	-	11.3	12.3
研究研修費	-	-		
資産減耗費	1,101	-		
(2) 医業外費用	1,282			
(うち支払利息)	545	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-318			
純損益	-318			
累積欠損金	307,277			
経常収支比率	99.6		98.2	97.1
医業収支比率	-		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	49.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	49.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	50.3		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,099,472
1 固定資産	1,066,697
(1) 有形固定資産	1,050,561
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	15,946
2 流動資産	32,775
(1) 現金及び預金	32,775
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	955,417
1 固定負債	36,532
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	36,532
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	45,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,524
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,988
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	873,373
(1) 長期前受金	1,304,276
(2) 長期前受金収益化累計額()	430,903
資本合計	144,055
1 資本金	177,112
2 剰余金	-33,057
(1) 資本剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-307,277
負債・資本合計	1,099,472
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	35,994	36,266
資本勘定繰入	27,732	55,464
計	63,726	91,730

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	福島県
		市町村・組合名	泉崎村
		病院名	国保泉崎村立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,495	
決算規模(千円)	3,705,482	
標準財政規模(千円)	2,410,760	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	81.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,552			
1 経常収益	2,552			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,552			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,552			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,552			
2 経常費用	2,552			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	-	-	9.2	12.2
経費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.3	12.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,552			
(うち支払利息)	2,552	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	97.1
医業収支比率	-		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	-		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,701	2,552
資本勘定繰入	6,459	9,689
計	8,160	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	三春町
	病院名	三春病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,060 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	86	74.1	79.5	76.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	74.1	79.5	76.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	19.0	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	18,304	
決算規模(千円)	8,202,653	
標準財政規模(千円)	4,793,137	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	24.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	65,968			
1 経常収益	65,968			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	65,968			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	64,578			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	114,441			
2 経常費用	114,441			
(1) 医業費用	113,948			
職員給与費	-	-	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	93,760	-	9.2	12.2
経費	19,880	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.3	12.3
研究研修費	-	-		
資産減耗費	308			
(2) 医業外費用	493			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-48,473			
純損益	-48,473			
累積欠損金	726,822			
経常収支比率	57.6		98.2	97.1
医業収支比率	-		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	97.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	97.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	1.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,035,792
1 固定資産	1,033,275
(1) 有形固定資産	1,033,143
(2) 無形固定資産	132
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,517
(1) 現金及び預金	2,517
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	142,210
1 固定負債	98,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	98,600
2 流動負債	43,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	43,610
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	893,582
1 資本金	1,590,721
2 剰余金	-697,139
(1) 資本剰余金	29,683
(2) 利益剰余金	-726,822
負債・資本合計	1,035,792
不良債務	41,093
実質資金不足額	41,093
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	113,051	64,578
資本勘定繰入	-	-
計	113,051	64,578

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	41,093	-
29年度	40,965	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	41,093
健全化法上の資金不足比率(%)	3.8
地財法上の資金不足額(千円)	41,093
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	公立藤田病院組合
				病院名	公立藤田総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,245 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	299	78.7	77.2	78.0
療養	-	-	-	-
結核	12	11.0	42.2	31.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	76.1	75.8	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	18.3	18.6

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.3
修正医業収支金額（千円）	5,392,425

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,147,752			
1 経常収益	6,147,752			
(1) 医業収益	5,516,349			
入院収益	3,412,672			
外来収益	1,747,504			
診療収入計	5,160,176			
その他医業収益	356,173			
(うち他会計負担金)	123,924			
(2) 医業外収益	631,403			
(うち国・都道府県補助金)	26,216			
(うち他会計補助・負担金)	437,669			
(うち長期前受金戻入)	27,019			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,144,652			
2 経常費用	6,144,652			
(1) 医業費用	5,904,798			
職員給与費	2,914,624	52.8	56.0	57.1
材料費	1,004,037	18.2	24.1	23.9
(うち薬品費)	527,866	9.6	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	426,420	7.7	11.1	11.4
減価償却費	540,669	9.8	9.2	9.5
経費	1,416,542	25.7	23.2	22.0
(うち委託料)	493,052	8.9	11.3	10.8
研究研修費	12,383			
資産減耗費	16,543			
(2) 医業外費用	239,854			
(うち支払利息)	61,395	1.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,100			
純損益	3,100			
累積欠損金	1,217,965			
経常収支比率	100.1		98.2	96.7
医業収支比率	93.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	90.9		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,706,769
1 固定資産	6,319,977
(1) 有形固定資産	5,164,936
(2) 無形固定資産	879
(3) 投資その他の資産	1,154,162
2 流動資産	3,386,792
(1) 現金及び預金	2,602,858
(2) 未収金及び未収収益	733,426
(3) 貸倒引当金（ ）	510
(4) 貯蔵品	51,018
3 繰延資産	-
負債合計	6,018,138
1 固定負債	4,629,741
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,629,741
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	857,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	381,646
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	202,728
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	251,371
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	530,415
(1) 長期前受金	911,854
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	381,439
資本合計	3,688,631
1 資本金	4,906,596
2 剰余金	-1,217,965
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,217,965
負債・資本合計	9,706,769
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	561,593	561,593
資本勘定繰入	338,655	54,707
計	900,248	616,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団
	病院名	公立岩瀬病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,652 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	273	79.1	79.4	70.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	77.4	77.7	69.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.0	13.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.8
修正医業収支金額(千円)	5,272,669

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,245,439			
1 経常収益	6,238,286			
(1) 医業収益	5,378,187			
入院収益	3,593,274			
外来収益	1,226,201			
診療収入計	4,819,475			
その他医業収益	558,712			
(うち他会計負担金)	105,518			
(2) 医業外収益	860,099			
(うち国・都道府県補助金)	17,619			
(うち他会計補助・負担金)	465,157			
(うち長期前受金戻入)	339,201			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,153			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,178,189			
2 経常費用	6,125,780			
(1) 医業費用	5,805,088			
職員給与費	3,191,331	59.3	56.0	59.3
材料費	990,071	18.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	531,204	9.9	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	414,136	7.7	11.1	9.2
減価償却費	517,199	9.6	9.2	10.3
経費	1,084,026	20.2	23.2	27.6
(うち委託料)	362,616	6.7	11.3	12.3
研究研修費	21,149			
資産減耗費	1,312			
(2) 医業外費用	320,692			
(うち支払利息)	73,229	1.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	52,409			
損益				
経常損益	112,506			
純損益	67,250			
累積欠損金	360,995			
経常収支比率	101.8		98.2	96.7
医業収支比率	92.6		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	92.5		86.0	83.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,179,282
1 固定資産	8,757,845
(1) 有形固定資産	8,756,394
(2) 無形固定資産	1,451
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,421,437
(1) 現金及び預金	580,983
(2) 未収金及び未収収益	826,731
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,723
3 繰延資産	-
負債合計	9,870,350
1 固定負債	7,069,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,133,443
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	400,996
(6) 引当金	1,535,373
(7) リース債務	-
2 流動負債	826,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	341,640
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	49,564
(5) 引当金	179,433
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	230,273
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,973,621
(1) 長期前受金	3,143,926
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,170,305
資本合計	308,932
1 資本金	645,625
2 剰余金	-336,693
(1) 資本金剰余金	24,302
(2) 利益剰余金	-360,995
負債・資本合計	10,179,282
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	562,588	570,675
資本勘定繰入	172,718	243,943
計	735,306	814,618

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	公立小野町地方総合病院企業団
				病院名	公立小野町地方総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,621 m ²	指定病院の状況			
診療科数	12	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	60	92.5	84.0	84.0
療養	59	86.8	85.4	86.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	89.7	84.7	85.3
平均在院日数(一般病床のみ)		29.5	34.9	29.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.0
修正医業収支金額(千円)	1,614,491

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,970,813			
1 経常収益	1,970,813			
(1) 医業収益	1,614,491			
入院収益	783,980			
外来収益	767,941			
診療収入計	1,551,921			
その他医業収益	62,570			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	356,322			
(うち国・都道府県補助金)	7,203			
(うち他会計補助・負担金)	151,557			
(うち長期前受金戻入)	160,783			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,974,955			
2 経常費用	1,974,955			
(1) 医業費用	1,876,554			
職員給与費	633,912	39.3	56.0	61.8
材料費	456,295	28.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	381,743	23.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,810	4.4	11.1	8.2
減価償却費	160,919	10.0	9.2	10.4
経費	622,984	38.6	23.2	29.9
(うち委託料)	164,112	10.2	11.3	12.9
研究研修費	2,021			
資産減耗費	423			
(2) 医業外費用	98,401			
(うち支払利息)	4,101	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-4,142			
純損益	-4,142			
累積欠損金	1,437,014			
経常収支比率	99.8		98.2	96.7
医業収支比率	86.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	92.1		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,813,111
1 固定資産	2,339,617
(1) 有形固定資産	2,339,146
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	473,494
(1) 現金及び預金	172,643
(2) 未収金及び未収収益	283,224
(3) 貸倒引当金()	194
(4) 貯蔵品	17,821
3 繰延資産	-
負債合計	2,995,832
1 固定負債	867,533
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	332,277
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	535,256
(7) リース債務	-
2 流動負債	246,915
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,507
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,864
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	142,111
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,881,384
(1) 長期前受金	2,530,006
(2) 長期前受金収益化累計額()	648,622
資本合計	-182,721
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,409,094
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,409,094
負債・資本合計	2,813,111
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	182,721
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,557	151,557
資本勘定繰入	60,694	60,694
計	210,251	212,251

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	相馬方部衛生組合
				病院名	公立相馬総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,604 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	198	59.8	57.2	60.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	59.8	57.2	60.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.7	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	601,792	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	105.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.0
修正医業収支金額(千円)	2,927,881

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,296,848			
1 経常収益	3,661,645			
(1) 医業収益	3,020,752			
入院収益	1,779,486			
外来収益	1,048,926			
診療収入計	2,828,412			
その他医業収益	192,340			
(うち他会計負担金)	92,871			
(2) 医業外収益	640,893			
(うち国・都道府県補助金)	11,118			
(うち他会計補助・負担金)	276,908			
(うち長期前受金戻入)	296,603			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	635,203			
(うち他会計繰入金)	480,000			
総費用	3,999,568			
2 経常費用	3,996,292			
(1) 医業費用	3,804,106			
職員給与費	1,720,745	57.0	56.0	61.8
材料費	731,317	24.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	400,510	13.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	330,807	11.0	11.1	8.2
減価償却費	412,863	13.7	9.2	10.4
経費	924,397	30.6	23.2	29.9
(うち委託料)	350,675	11.6	11.3	12.9
研究研修費	7,049			
資産減耗費	7,735			
(2) 医業外費用	192,186			
(うち支払利息)	62,770	2.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	3,276			
損益				
経常損益	-334,647			
純損益	297,280			
累積欠損金	3,603,931			
経常収支比率	91.6		98.2	96.7
医業収支比率	79.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	82.4		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,482,243
1 固定資産	5,758,129
(1) 有形固定資産	5,750,541
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	6,300
2 流動資産	724,114
(1) 現金及び預金	197,304
(2) 未収金及び未収収益	480,684
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	45,991
3 繰延資産	-
負債合計	6,746,264
1 固定負債	3,441,513
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,439,976
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,001,537
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,423,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	253,657
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	118,239
(6) リース債務	1,826
(7) 一時借入金	650,000
(8) 未払金及び未払費用	399,649
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,881,380
(1) 長期前受金	3,354,229
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,472,849
資本合計	-264,021
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-3,459,880
(1) 資本金剰余金	144,051
(2) 利益剰余金	-3,603,931
負債・資本合計	6,482,243
不良債務	443,774
実質資金不足額	443,774
資金不足額()	264,021
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	369,304	849,779
資本勘定繰入	191,538	181,357
計	560,842	1,031,136

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	443,774	14.7
29年度	503,800	16.7
28年度	282,413	9.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	119.3
健全化法上の資金不足額(千円)	445,600
健全化法上の資金不足比率(%)	14.7
地財法上の資金不足額(千円)	445,600
地財法上の資金不足比率(%)	14.7

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。